

将来を見据えたリノベーションで 断熱最高水準の住居性能を。

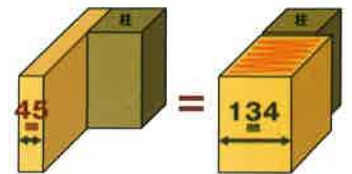
現在お住まいの建物の構造体がしっかりしていれば、ライフスタイルに合わせてリノベーションするという選択肢もご用意しています。建替えかリフォームかは、みなさん最初に悩まれることだと思います。新築建替えありきのハウスメーカーとは違い、プロの建築家から見て、既存建物が構造的に問題なければ、リノベーションで経済的で快適な住まいを実現します。耐震、耐久、省エネ、維持メンテナンスは、注文住宅と同様のコンセプトでリノベーションいたします。



トップレベルの断熱性能を誇る、 硬質ウレタンフォームを使用

壁断熱

断熱材には断熱材区分トップレベルである、熱伝導率 $0.019\text{W/m}\cdot\text{K}$ の硬質ウレタンフォームを使用。外張り断熱により、柱などの木材が熱橋とならず高い断熱性能を発揮。また、ウレタンフォームの発泡剤には地球環境に影響する“地球温暖化係数”が代替フロン[※]の1/1000以下であるHFOガスを使用した、環境に優しい断熱材です。



※断熱材区分は住宅金融支援機構による「断熱材の厚さの早見表」におけるF区分となります。

住まいながらの断熱改修を 可能にする吹込み用グラスウール

天井断熱

リフォームでの天井断熱に最適な、吹込み用グラスウール。軽い断熱材なので、天井への負荷が少なく、小屋裏空間に断熱材を厚く充填できます。



床下の断熱改修に最適な 吹付け硬質ウレタンフォーム

床断熱

床下側から断熱材を施工するため、落ちずに密着する吹付け硬質ウレタンフォームを採用。床組の隙間を埋めることができます。



今ある窓にプラス 断熱性能をアップ

開口部断熱

内窓設置

今ある窓にプラスして新たに内窓をつけることで断熱性能アップ。内窓のガラス仕様にこだわることで、さらなる高断熱化も行えます

断熱性能を高め、 イメージも一新

開口部断熱

玄関ドア交換

既存枠を利用し新しいドアを枠ごと取付けるカバー工法で、今の壁や床を傷めることなく、短工期で断熱性能を高めることができます。

高性能住宅に欠かせない計画換気

換気

新築・リフォームを問わず、高性能化された住宅には計画換気が不可欠。リフォームでの施工に適している、ダクトレスタイプの熱交換換気システムを推奨しています。

